

## 令和3年度 2学期始業式【放送による式辞】

<2021. 9. 1>

暑くて雨が多かった夏休みが終わりました。・今まではごく当たり前だと思っていましたが、今日、皆さんが元気に登校してくれた事、本当に嬉しくそして有難く思います。

この夏、先生は、部活動の応援にできるだけ足を運びました。昨年度、先輩たちが大会に参加できなかったくやしきとか思いといったものを、背中に背負って、柔道・新体操・野球・・・と、県外にも足を運びました。その中で、出場する選手の活躍は勿論ですが、試合にでていない選手以外の生徒にも目がいききました。それはサポート役の生徒です。

15名の野球部員・・・その中で、キャッチャーのプロテクターのつけ外しを手伝い、水を運び、そしてボールボーイを必死にやっている生徒、新体操部員・・・一人しかいない補欠生徒が、選手たちの道具を運び、タイムキーパーをし、そして曲係。 本当に、表には出ないこういった裏方の人のお蔭で、華やかなプレーや演技ができるんだと感じました。

本日、表彰伝達式ができませんので、この場を借りて、夏の結果を報告しておきます。

【柔道部】 県総体 団体優勝 個人6階級制覇 四国総体 団体優勝 2階級制覇

【陸上部】 木村君 徳島市陸上 2位 四国総体 7位入賞

【新体操】 県総体 準優勝 四国総体 準優勝 全国総体 出場26位

【野球部】 ヤングリーグ全国大会 全国ベスト8

オリックス・バファローズ大会 出場 0-3桜井

ヤングリーグ選抜大会 大山君・豊川君 四国選抜で出場 1勝1敗

出場した選手の皆さん本当によく頑張りました。

そして裏方でサポートしてくれた選手の皆さん本当にお疲れ様、ありがとう。

さて、コロナの件ですが、報道あるいは学校からの発信メールでご存じのように 8月17日クラスターが発生しました。本当に皆さんには、心配をかけ、迷惑をかけ申し訳なく思っています。コロナも1年2年で終息するだろうと安易に思っていたのですが、コロナウイルスも生き残るために、変異株をどんどんつくり、まだまだ続きそうです。アフターコロナという言葉がありますが、いつのことになるのか誰にもわかりません。

今、言えることは、このコロナに関して、すべての人が「被害者」です。「加害者」はいません。ですから、誰彼を責めることも、ましてや罹患者を濃厚接触者となった人を誹謗中傷することは絶対にあってはならないことです。

どうぞ、こういった時代・こういった時だからこそ、他者に対する思いやりや優しさをもって生活していきましょう。いじめや個人情報への侵害は、絶対あってはなりません。

どうぞこのことはしっかりと胸に刻んでおいてください。

そして感染症対策は、中学校としてのガイドラインを遵守し、個人個人がしっかりと取り組んでください。マスクをしっかりとつける・手指消毒をするといった事を徹底し、そして「自分自身の身(命)は自分でしっかりと守る」スタンスを持ってください。

2学期を全員が無事に過ごし、そして充実した2学期になることを願っています。

以上で、2学期はじめの校長の式辞とします。

令和3年9月1日 生光学園中学校校長 佐近 隆義